



はしかみ

「豊かな人間性と創造性を持ち、心身ともに健康で、たくましく生きる児童を育成する」

充実した夏休みを！！

今日で1学期前半が終了し、明日からは子供たちが楽しみにしていた夏休みが始まります。今年度は4月の始業式、入学式スタートからコロナ禍以前の学校生活を送ることができました。子供たちは、運動会や市内体育祭、野外宿泊学習などの行事で自分の持てる力を最大限に発揮し大活躍しました。また、各学級での当番活動に積極的に取り組み、自分の役割をしっかりと果たし、みんなが楽しく仲良く学校生活を送れるよう頑張る姿が随所でみられました。さらに、上学年は、委員会活動やクラブ活動などで積極的に活動するとともに、休み時間など下学年のお世話をしながら仲良く遊ぶ姿も見られ頼もしく感じました。夏休み明けの子供たちのますますの活躍がとても楽しみです。

また、保護者の皆様や地域の皆様には、登下校での子供たちの見守りや読み聞かせボランティアを始め、生活科や総合的な学習の時間における見学や体験学習へのご協力、ご支援を賜り、子供たちの安全な生活と学びの充実を図ることができました。改めて感謝申し上げます。

さて、明日からの夏休みは、気仙沼港まつりや各団体主催の子供行事などお楽しみイベントが盛りだくさん用意されているようです。ご家族で長期休みの計画を話し合い、体調管理に気を付けながら有意義な夏休みにしてほしいと思います。8月22日には、子供たち全員が元気に登校してくることを楽しみにしております。

【夏休み前臨時朝会の校長先生のお話】

4月8日の始業式から、今日まで70日間ありました。この70日間、みなさんは学校でどのように過ごしてきたのでしょうか。

校長先生は、みなさんに「頑張る力」は自分自身を成長させる原動力になるとよく話してきました。70日間という学校生活のいろいろな場面で、みなさんは、この「頑張る力」を育てることができたのでしょうか。一人一人振り返ってみて欲しいと思います。

そして、校長先生が皆さんに一番聞きたいことは、「みんなが楽しい学校・学級」にできましたか？ということです。「みんなが楽しい学校・学級」にするためには、どうしたらよいかを、一人一人が真剣に考え、行動に移すことができたのでしょうか。先生に言われたからではなく、一人一人が自分で考えて気付くことが大切なのです。このことについても、しっかり振り返って欲しいと思います。



さて、いよいよ明日から、皆さんが楽しみにしていた夏休みが始まります。33日間という長い夏休みを楽しく安全に過ごすために、3つ約束して欲しいことがあります。

1つ目は、「長い休みだからこそできることに挑戦する」ということです。自由研究で自分が興味を持っていることや疑問に思っていることを調べてまとめたり、この休み中に本を何冊読むと自分で目標を決めて読書をしたりするなど、何か一つでもいいので、この夏休み中にじっくりと取り組んで欲しいと思います。

2つ目は、「規則正しい生活をする」ということです。長い夏休み中は、夜遅くまで起きていたり、朝起きる時間が遅くなったりと、どうしても生活のリズムが崩れがちになります。夏休み明けに、スムーズに学校生活のリズムに戻れるよう、「早寝、早起き、朝ご飯」を心掛け、時間の使い方を意識して規則正しい生活をしましょう。

そして3つ目は、「命を大切にする」ということです。交通事故や水の事故などに遭わないように十分注意して過ごして欲しいと思います。特に、夏休み中は車の交通量が増えます。道路の歩き方や道路を渡る時などは十分注意しましょう。私たちの身の回りにはいろいろな危険が潜んでいます。「これくらい大丈夫だろう」という甘い気持ちで、大きな事故につながります。夏休みのきまりをしっかり守って、安全に楽しい夏休みにして欲しいと思います。

夏休み明けには、みんな揃って登校し、元気な笑顔を見せてくれることを楽しみにしています。

市内水泳大会壮行会

7月24日（水）に実施される市内水泳大会の壮行会を実施いたしました。今年度は、3年生以上6名が階上小学校の代表として出場します。大会本番で全力を出し切って頑張してほしいと思います。